



エアールセンター十勝

子どもの水辺北海道地域拠点センター

概要

エールセンター十勝（当時 北海道エールセンター）は平成16年4月に（財）河川環境管理財団（現 公益財団法人 河川財団）により帯広市に設置され特定非営利活動法人帯広NPO28サポートセンターが管理運営を行った。

平成21年6月に一般財団法人十勝エコロジーパーク財団に移管され、管理運営は引き続き帯広NPO28サポートセンターが行っており、現在に至る。

現在の主な利用者は十勝管内の小中学校で、コロナ禍で減少しているが年間約1000名の児童・生徒が利用している。

主なコンテンツは川の自然観察（水生生物調査・簡易水質検査）、川探検（川流れ水切り、ガサガサ等）、Eボート体験などである。

また、道外、海外にも十勝の自然の素晴らしさを伝え、地域住民に十勝の自然の素晴らしさを再認識していただくために観光分野では十勝ナイトリバークルージング（夜間の川下り）を行っている。

指導員は地域のボランティアが担っており、次世代へ体験を通して重要な情報を伝える活動を行っている。

これらの活動は、普段意識されることの少ない身近な川で、楽しい体験を提供することで、親水・水難事故防止・不法投棄の抑制などを目的として行われている。

主なコンテンツ

①川の自然観察

◎内容

・水生生物調査

川に入り（水深25cm程度）生物を採取し、その中の指標生物により水質を判定する。

・簡易水質検査

パックテスト等を使用しPH,DO,COD,NH4について検査を行う。

◎所要時間

- ・1時間から2時間程度

◎料金

- ・学校負担なし

生物採取



指標生物

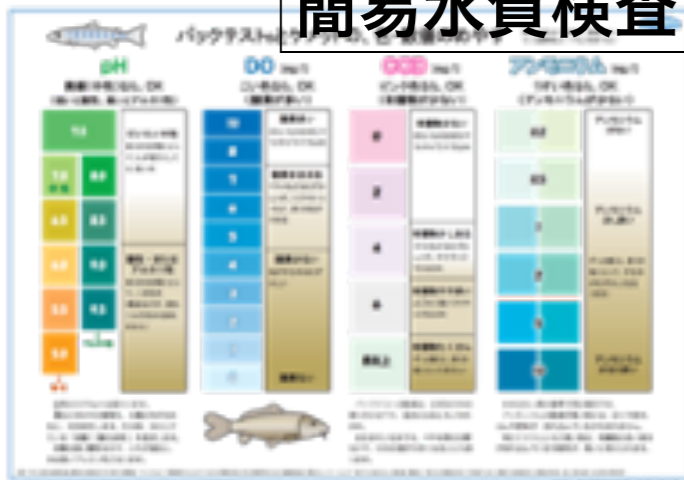


生物観察



簡易水質検査

簡易水質検査



②川探検

◎内容

・川流れ

ライフジャケットを着用し、川を流れる。非常に人気があります。

・ガサガサ

網をつかい川底を足でガサガサし、魚を捕る。フクドジョウやウグイの稚魚、カジカなどが取れます、

・水切り

川に向かって行う石投げ

・石積み

石を積み上げ、高さや、芸術性を競う

以上をエリア分けし、自由に行き来することで、子どもが常に興味をもった活動が主体的に行える。

◎所要時間

・1時間程度

◎料 金

・1名 1,000円



③Eボート体験

◎内容

- ・20分ぴったりチャレンジ

流れの殆どない帯広川で、ボートの中は子どもだけになり
チームの力を合わせて、ミッションをクリアする。

ミッションは上流に向かって漕ぎ出し、任意の地点で折り返し
スタート地点に戻る。戻ったタイムが20分に近いチームが勝利。

このミッションの中で、子どもたちはなかなかまっすぐ進まない
岸に突っ込む、水草に乗るなど様々な課題をチームで解決していく。
チームワークが試されるコンテンツです。

◎所要時間

- ・1時間程度

◎料金

- ・1名 1,500円



料金表

項目	詳細項目	単位	料金(円)
プログラム	Eボート体験	帯広川	2,000
		十勝川	4,000
		利別川愛冠	5,000
		ナイト十勝外	3,000
		ナイト十勝内	2,000
	川探検	札内川	1,000
	環境学習	1時間	1,000
	テント張り指導	1時間	100
	自然体験キャンプ	帯広川	3,700
	カヌー体験	帯広川	3,000
プログラム 特別料金	Eボート体験	帯広川	1,500
		十勝川	3,000
	川探検	札内川	1,000
	環境学習	1時間	500
	テント張り指導	1時間	100
	自然体験キャンプ	帯広川	2,700
施設	研修室	午前	1,100
		午後	1,600
		夜間	2,500
		全日	4,200
		宿泊	11,000
		暖房	600
	貸館	午前	5,000
		午後	6,000
		夜間	8,000
		全日	17,000
		暖房	600
	あずまや	半日	1,000
		全日	1,800
		1泊2日	2,000
	シャワー	1回	100
資機材	Eボート	1日	21,000
		1日(土日祝)	42,000
	ライフジャケット(PDF)	1日	450
	ヘルメット	1日	250
	ライフジャケット(PDF)&ヘルメット	1日	600

アクセス

管理運営 NPO法人 帯広NPO28サポートセンター

施設長 千葉 利光

・住所 〒080-0815

北海道帯広市東15条南4丁目1-73地先

・電話 0155-20-3755

・Email info@npo28.com

